

地域住宅生産者グループ No.137

コウセイ カイ
倅棲の会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
コウセイ イエ 倅棲の家	岩手県

グループの特徴とメッセージ

岩手の地域に合った住宅を長年手がけてきた工務店が、今回グループとして手を繋ぎ、更なるレベルアップをして長期優良住宅を皆様に提供したいと思えます。木材の特徴を生かした住まいづくりを得意とする専門業者グループです。県内でも寒い地域に住宅を提供しており、暖かい家づくりも実績済みです。光熱費のかからない住宅を現在は提案しております。

グループの基本情報

グループ名称	倅棲の会
所在地	岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子 133-3
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 29 社 原木供給 : 5 社 製材 : 9 社 建材流通 : 4 社 プレカット : 3 社 設計 : 2 社 施工 : 6 社
代表者名	田村 武 (有)ホクブプランニング代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	・エコハウスコンテスト (8 棟) ・既存住宅流通活性化等事業 (3 棟)

*グループ内構成員の受賞歴、活動内容です。

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,500～2,000 万円
価格の基準面積	120 m ²
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続き費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	36 戸	
うち地域材活用の住宅	24 戸	
うち長期優良住宅	9 戸	
グループとしての 施工実績	なし (又はなし)	戸 (なし⇒空欄)
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	12 戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～ 中規模リフォーム工 事を 12 戸程度受注 (年間)	

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	田村 武	メール	Luma-T.soda@hokubu-p-18.jp
電話番号	019-688-6655	F A X	019-688-6213
ホームページ	http://www.hokubu-p-18.jp/		
自由記入欄			

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 岩手の環境にこだわった
長期優良な家づくり

・ムク材にこだわり岩手の環境に合った家づくり、自然素材を多く取り入れ、長期優良住宅を考えた丈夫な家と省エネルギーな家です。



■ 生活に合った夢・楽な住まいづくり

・生活スタイルに合った住む人が楽しく生活できるように室内空間を工夫し、開放的で、しかも温熱環境が整った住まいづくりです。



代表的事例の概要

構造	在来軸組工法 ファイバーグラスシングル葺	床面積	1階：81.26 m ² 2階：69.00 m ²
設計	倅棲の会 会員	施工	倅棲の会 施工店
施工費	2,000 万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■変化に対応できる居住空間と県産材の利用

- ・スケルトンとインフィルが構造躯体であり、耐力壁以外は間仕切りが自由に取外し出来るように工夫。主要構造部材は、骨太構造を利用して耐久性を向上させる設計。
- ・岩手県産材を最優先に利用し、県や森林組合との連携で地域活性と地産地消を促進させ、長期利用を提案。岩手の木材は種類が多く、居住空間に多く取り入れ、安らぎのある住まいを提案。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、カラ松、アカ松 他
産地	岩手県全地域
認証制度等	岩手県産材証明制度
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
地産地消	地元製造の暖房設備、バイオマス活用、木炭利用、内装材、土壁を提案

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■長期優良住宅の認定と職人の巧技を生かした居住空間

- ・劣化対策・耐震性・維持管理・可変性・省エネルギー性・バリアフリー性・居住環境・維持保全計画は全て認定基準を超える基本性能を確保。特に省エネルギー性では高断熱で温熱環境を向上させ、Q値は $1.3 \text{ W/m}^2 \cdot \text{K}$ を標準とします。
- ・耐震性は、耐力壁面材等で耐震性をアップさせ、可変性は設計時に家族構成と人生設計を考えてプランに反映させます。
- ・居住空間は、内装材に木材を多く取り入れ、調湿や空気環境、安全・安心な居住空間を作ります。



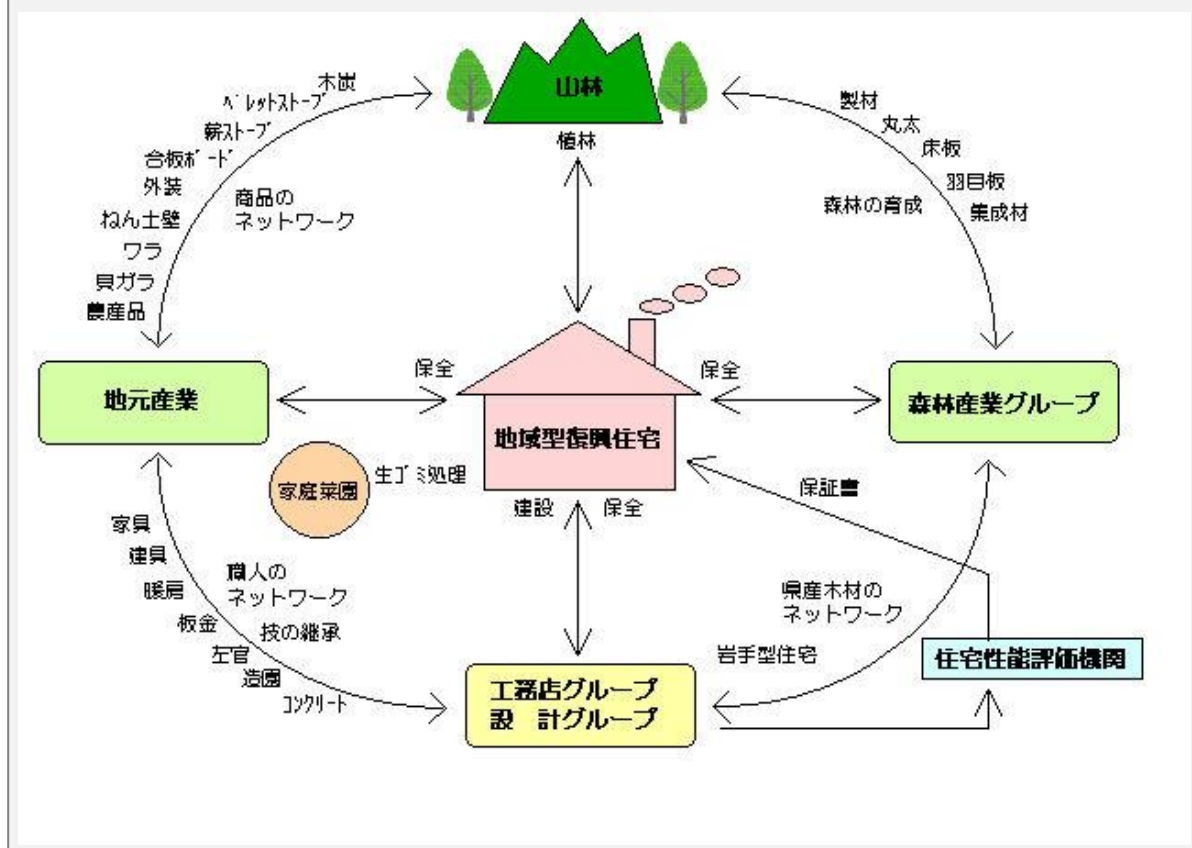
地域住宅生産者グループ 倅棲の会

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■地場産業が参加する地域型復興住宅

- ・会員相互のなかで全て住宅の生産供給が出来ますが、地元の産業が多くかかわり特産物も利用され、地域らしさを住まいに取り入れて歴史に少しでも残る住宅を作りたいと思います。地場産業が住宅の繋がりて修理保全が出来、更に地域活性に繋げたいと思います。

地域型復興住宅生産・流通ネットワーク



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■建築士による住宅相談と地場産業によるメンテナンス体制

- ・会員メンバーが全て相談に対応し、専門分野の人選によりキメ細かな相談に応じます。また、建主が自分でも管理出来る設計図・施工図と建設調書を提示。経過経年で取り換えが必要なものが分かるようにリストアップして、今までのアフター経験を生かし蛇口の品番・換気扇の品番・建設業者各名簿・設備の故障しやすい部品名を事前に建設調書で渡します。
- ・維持管理の為にデータ化して住宅履歴情報保管をします。